



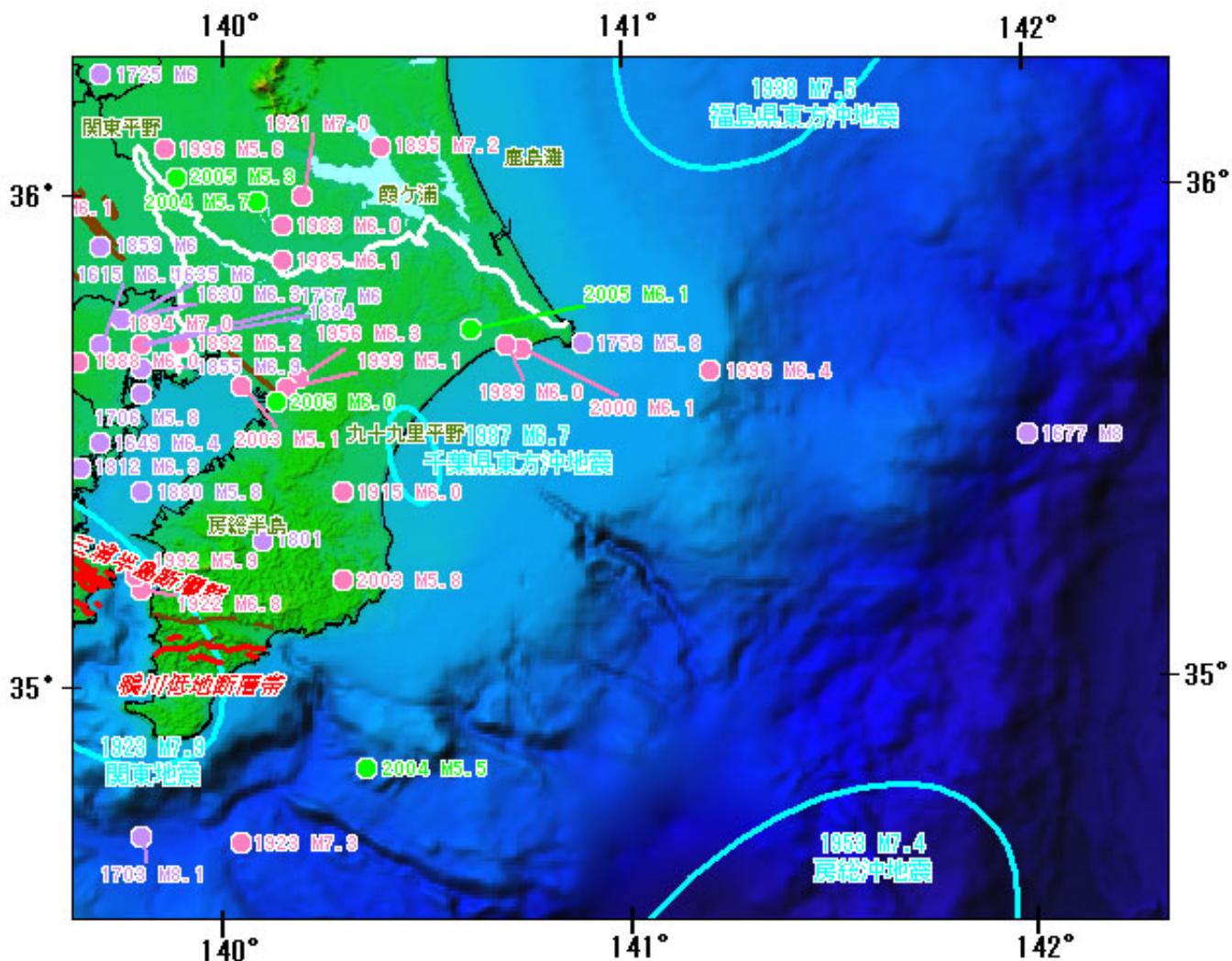
地震調査研究推進本部

[トップ](#) > [関東地方](#) > [千葉県](#)

千葉県

千葉県に被害を及ぼす地震は、主に、相模湾から房総半島南東沖にかけてのプレート境界付近で発生する地震、関東地方東方沖合のプレート境界付近で発生する地震と、陸域の様々な深さの場所で発生する地震です。

千葉県とその周辺の主な被害地震 (図をクリックすると拡大表示)



相模湾から房総半島南東沖にかけてのプレート境界付近で発生する地震としては、1703年の元禄地震(M7. 9～M8. 2)と1923年の関東地震(M7. 9)の二つのM8程度の巨大地震がよく知られています。これらの地震の震源域は房総半島南端を含んでいると考えられており、房総半島南部を中心に強い揺れが生じました。これらの地震では、一部の地域では震度7相当の揺れであったと推定されています。また、二つの地震とも大きな津波が発生しました。震源域が陸に近いために、津波は地震発生後短時間に来襲したと考えられます。1703

年の元禄地震では、房総半島での津波による死者は6,500名以上と考えられています。1923年の関東地震では、地震動と津波による被害を合わせて、県内で死者・行方不明者1,346名などの被害が生じました。房総半島南端の野島崎では、これらの地震に伴って、元禄地震では約5m、関東地震では1.8m地面が隆起しました。房総半島には、元禄地震に伴う海岸の隆起によって作られたと考えられる海岸段丘があります。その場所では、海岸段丘が約6,000年間に4段作られており、過去にも元禄地震と同様に海岸を隆起させるような地震があつたと考えられています。

関東地方東方沖合から福島県沖にかけてのプレート境界付近で発生した地震としては、明治以降では、1909年の房総半島南東沖の地震(1日にM6.9とM7.5の2つの地震が発生)、1938年の福島県東方沖地震(M7.5)、1953年の房総沖地震(M7.4)などが知られていますが、M8を越えるような巨大地震の発生は知られていません。また、これらの地震による大きな被害は知られていません。1953年の房総沖地震は太平洋プレート内部で発生した正断層型の地震と考えられており、銚子付近に最大2~3mの高さの津波が襲来しましたが、被害は軽微でした。しかし、歴史の資料によると、1677年にはM8程度の規模で房総半島東方沖に発生したと考えられる地震により、津波や強い揺れによって、県内では溺死者246名などの被害が生じたことがあります。

陸域で発生した被害地震としては、1987年の千葉県東方沖の地震(M6.7)が知られています。この地震は九十九里浜付近のやや深いところ(深さ58km)で発生したフィリピン海プレート内の地震で、県内に死者2名などの被害が生じました。また、佐原市付近の深さ30~40km、銚子市付近の深さ40~50km、千葉市付近の深さ60~70kmでは、関東地方の下に沈み込んだフィリピン海プレートや太平洋プレートに関係する地震活動が定常的に活発です。最近数十年間では、M7程度の地震の発生は知られていませんが、1989年の千葉県北部の地震(M6.0)や2005年の千葉県北西部の地震(M6.0)のようにM6程度の地震は、数年に1回の割合で発生しており、局所的に若干の被害が生じたことがあります。

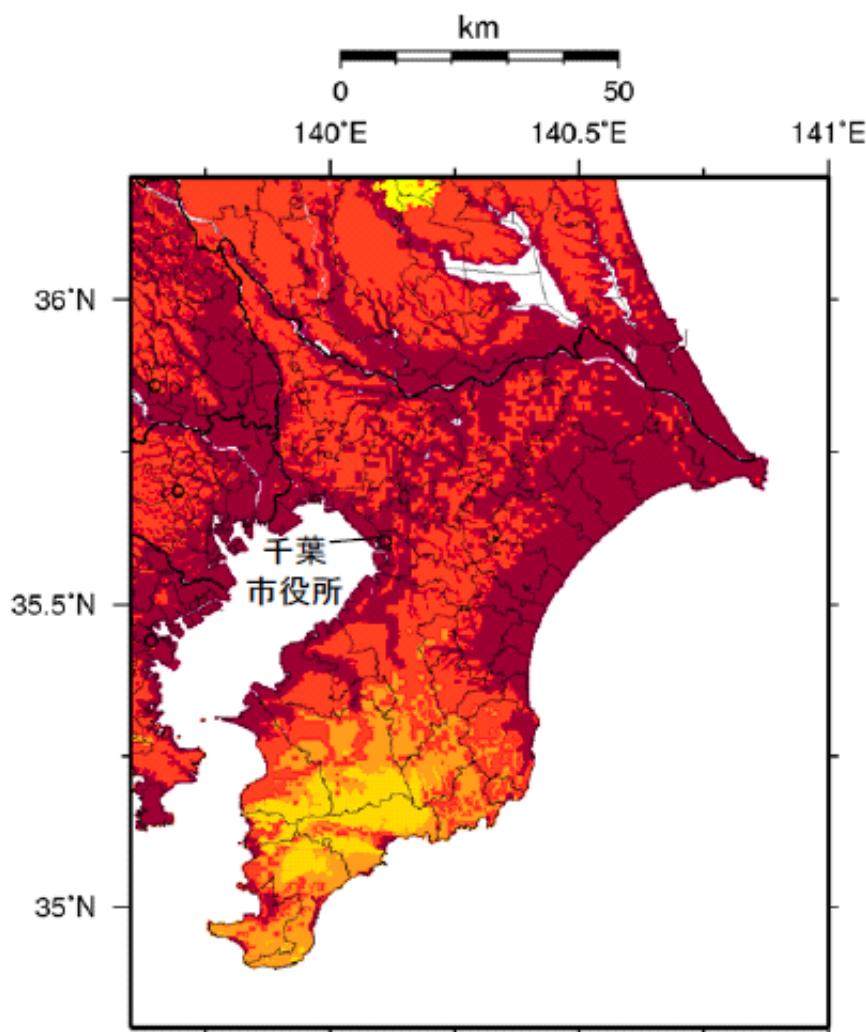
1855年の(安政)江戸地震(M6.9)や茨城県南西部で発生する地震のように周辺地域で発生する地震や三陸沖や東海沖・南海沖などの太平洋側沖合で発生するプレート境界付近の地震によっても被害を受けたことがあります。さらに、外国の地震によっても津波被害を受けることがあります、例えば、1960年の「チリ地震津波」では、県内に2~3mの津波が襲来し、県内で死者1名などの被害が生じました。

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震では、県内で死者20名、行方不明2名、負傷者251名、家屋全壊783戸などの被害が生じました(2011年11月24日、警察庁調べ)。

千葉県の主要な活断層は、房総半島南部に東西に延びる鴨川低地断層帯がありますが、この断層帯は活断層としての存在そのものも疑問視されている調査結果もあります。また、県内に被害を及ぼす可能性のある海溝型地震には、[南関東で発生するM7程度の地震](#)、[大正型関東地震](#)、及び[元禄型関東地震](#)があります。

【[今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率](#)】
【[千葉県周辺の主要活断層帯と海溝で起こる地震](#)】
【[千葉県に被害を及ぼした主な地震](#)】 【[リンク](#)】

○今後30年以内に震度6弱以上の揺れに見舞われる確率 [\[上に戻る\]](#)



← この図は
2009年版
です。2010
年1月1日基
準日の図
は、[地震ハ
ザードステ
ション\(J-S
HIS\)](#)をご覧
下さい。



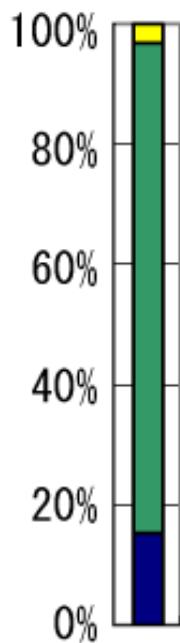
南部の房総丘陵に比べると、その他の地域、特に沿岸低地や埋立地、河川・沼地沿いで
は、地盤增幅率が高く、確率・震度ともに大きくなります。

千葉市役所の位置における地震カテゴリー別の影響度

千葉市役所の確率：高い。

カテゴリー II の地震の影響度が最も高くなっています。南関東で発生するマグニチュード7程度の地震や、沈み込む太平洋プレート内の震源を予め特定しにくい地震によると考えられます。

- カテゴリー I
- カテゴリー II
- カテゴリー III



カテゴリー I : 海溝型地震のうち震源断層を特定できる地震
 カテゴリー II : 海溝型地震のうち震源断層を特定しにくい地震
 カテゴリー III: 活断層など陸域と海域の浅い地震

詳しい内容を知りたい方は、「[全国地震動予測地図](#)」をご覧下さい。

○千葉県周辺の主要活断層帯と海溝で起こる地震 [\[上に戻る\]](#)

地震	マグニチュード	地震発生確率 (30年以内)
海溝型地震		
三 陸 沖 か ら 房 総 沖	平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の発生に伴い、その震源域である、三陸沖中部、宮城県沖、三陸沖南部海溝寄り、福島県沖、茨城県沖、三陸沖北部から房総沖の海溝寄りの一部(三陸沖中部から三陸沖南部海溝寄りに至る領域の海溝寄りの部分)では今後もM7を超える余震が発生する可能性があります。	
	東北地方太平洋沖型	Mw8. 4～9. 0 ほぼ0%
	三 陸 沖 北 部 か ら 房 総 沖 の 海 溝 寄 り	津波地震 Mt8. 6～9. 0前後 30%程度 (特定海域で7%程度)
		正断層型 8. 2前後 Mt8. 3前後 4%～7% (特定海域で1%～2%)
	福島県沖	7. 4前後(複数の地震が続発する) 10%程度
茨城県沖	6. 9～7. 6	70%程度

	繰り返し発生する プレート間地震	6. 7～7. 2	90%程度もしくはそ れ以上
相模 トラフ 沿い	大正型関東地震	7. 9程度	ほぼ0%～2%
	元禄型関東地震	8. 1程度	ほぼ0%
	その他の南関東の M7程度の地震	6. 7～7. 2程度	70%程度
内陸の活断層で発生する地震			
関東平野北西縁断層帯（主部）		8. 0程度	ほぼ0%～0. 00 8%
立川断層帯		7. 4程度	ほぼ0. 5%～2%
神縄・国府津－松田断層帯		7. 5程度	0. 2%～16%
三浦半島断層群	主部（武山断層 帯）	6. 6程度 もしくはそれ以上	6%～11%
	主部（衣笠・北武 断層帯）	6. 7程度 もしくはそれ以上	ほぼ0%～3%
	南部	6. 1程度 もしくはそれ以上	不明
鴨川低地断層帯		7. 2程度以上	不明
東京湾北縁断層		活断層ではないと判断される	

(算定基準日：2012年1月1日)

○千葉県に被害を及ぼした主な地震 [\[上に戻る\]](#)

西暦(和暦)	地域(名 称)	M	主な被害
818年 (弘仁9)	関東諸国	7. 5以上	(相模、武藏、下総、常陸、上野、下 野などで被害。圧死者多数。)
1605年2月3日 (慶長9)	(慶長地震)	7. 9	山崩れ、津波により、死者多数。
1677年11月4日 (延宝5)	磐城・常陸・ 安房・上総・	8. 0	磐城から房総にかけて津波。房総で 溺死者246余、家屋全壊223余。

	下総		
1703年12月31日 (元禄16)	(元禄地震)	7. 9～8. 2	地震動、津波により甚大な被害。県南部を中心に死者6, 534、家屋全壊9, 610。
1801年5月27日 (享和1)	上総	不明	久留里城内で塙などの破損が多く民家多く倒れた。
1854年12月23日 (安政1)	(安政東海地震)	8. 4	安房地方、銚子で津波があり、名洗で漁船が転覆し、死者3。
1855年11月11日 (安政2)	((安政)江戸地震)	6. 9	下総地方を中心に、死者20、家屋全壊82。
1922年4月26日 (大正11)	浦賀水道	6. 8	住家全壊8。
1923年9月1日 (大正12)	(関東地震)	7. 9	死者・行方不明者1, 346、住家全壊13, 767、住家焼失431、住家流出埋没71。
1987年12月17日 (昭和62)	千葉県東方沖	6. 7	山武郡、長生郡、市原市を中心に被害。死者2、負傷者144、住家全壊16。
2005年2月16日 (平成17)	茨城県南部 →【地震本部の評価】	5. 4	負傷者7。
2005年7月23日 (平成17)	千葉県北西部 →【地震本部の評価】	6. 0	負傷者8。
2008年7月24日 (平成20)	岩手県中部 [岩手県沿岸北部] →【地震本部の評価】	6. 8	負傷者1。
2008年5月8日 (平成20)	茨城県沖 →【地震本部の評価】	7. 0	負傷者2
2011年3月11日 (平成23)	(平成23年 (2011年))	9. 0	死者20、行方不明2、負傷者251、建物全壊799、建物半壊9, 81

東北地方太平洋沖地震)
→【地震本部の評価】

O (2012年1月6日、警察庁調べ)。

○リンク [\[上に戻る\]](#)

地震動予測地図等

- [全国地震動予測地図](#)

「全国地震動予測地図」のページです。

- [地震ハザードステーション\(J-SHIS\)](#)

(独)防災科学技術研究所の地震ハザードステーション(J-SHIS)です。地震動予測地図の各種地図の閲覧、数値データ等のダウンロードが可能です。

- [長周期地震動予測地図](#)

将来ある特定の地震が発生した際に生じる長周期地震動の揺れの強さや性質を予測した地図です。

- [東海・東南海・南海地震の連動性評価研究プロジェクト](#)

東海・東南海・南海地震については、今後30年以内の発生確率が非常に高く、これら3つの地震は将来連動して発生する可能性も高いことから、これら3つの地震の時空間的な連動性を評価するため、海底稠密地震・津波・地殻変動観測や物理モデルの構築、シミュレーション研究、強震動・津波予測、被害想定研究等を総合的に行っていきます。

- [内閣府 首都直下地震対策](#)

内閣府「防災情報のページ」の首都直下地震対策のページです。内閣府では首都直下地震対策で、市原市直下地震および成田直下地震が、18の想定地震の中に含まれています。

- [内閣府 南海トラフの巨大地震モデル検討会](#)

内閣府「南海トラフの巨大地震モデル検討会」のページです。

- [強震動評価](#)

ある特定の震源断層に着目して、そこで地震が発生した場合に周辺の地域がどの程度の強い揺れに見舞われるかを示した地図です（震源断層を特定した地震動予測地図）。

- [三浦半島断層群の地震を想定した強震動評価 \(html版 / PDF版\(6.8MB\)\)](#)

- [神縄・国府津-松田断層帯の地震による予測震度分布 \(PDF 2.0MB\)](#)

「神縄・国府津-松田断層帯の評価(一部改訂)」とあわせて示した予測震度分布図です。

活断層評価等

● 長期評価

海溝型地震の将来の発生可能性についての評価です。

- [三陸沖から房総沖にかけての地震活動の長期評価\(第二版\)](#)
- [相模トラフ沿いの地震活動の長期評価 \(html版 ／ PDF版\(15MB\) \)](#)

内陸の活断層帯の将来の地震発生の可能性についての評価です。

- [関東平野北西縁断層帯の評価 \(html版 ／ PDF版\(6.1MB\) \)](#)
- [立川断層帯の評価 \(html版 ／ PDF版\(3.4MB\) \)](#)
- [神縄・国府津－松田断層帯の評価\(一部改訂\) \(html版 ／ PDF版\(3.8MB\) \)](#)
- [三浦半島断層群の評価 \(html版 ／ PDF版\(4.6MB\) \)](#)
- [鴨川低地断層帯の評価 \(html版 ／ PDF版\(1.5MB\) \)](#)
- [東京湾北縁断層の評価 \(html版 ／ PDF版\(4.8MB\) \)](#)

● 活断層調査

【関東平野北西縁断層帯】

- [群馬県 平成8年度 平井・櫛挽断層帯に関する調査成果報告書](#)
- [群馬県 平成9年度 関東平野北西縁断層帯\(平井断層・神川断層\)に関する調査成果報告書](#)
- [埼玉県 平成8年度 綾瀬川断層に関する調査成果報告書](#)
- [埼玉県 平成10年度 関東平野北西縁断層帯\(深谷断層\)に関する調査成果報告書](#)
- [埼玉県 平成11年度 関東平野北西縁断層帯\(深谷断層\)に関する調査成果報告書](#)
- [独立行政法人産業技術総合研究所 平成20年度 関東平野北西縁断層帯\(平井－櫛挽断層帯\)の活動性及び活動履歴調査\(「活断層の追加・補完調査」成果報告書 No. H20-4\) \(PDF 16MB\)](#)

【立川断層帯】

- [川崎市 平成7年度 立川断層に関する調査成果報告書](#)
- [横浜市 平成7年度 立川断層に関する調査成果報告書](#)
- [横浜市 平成9年度 立川断層帯に関する調査成果報告書](#)
- [東京都 平成9年度 立川断層に関する調査成果報告書](#)
- [東京都 平成9年度 立川断層に関する調査\(反射法弾性波探査\)に関する調査成果報告書](#)
- [東京都 平成10年度 立川断層に関する調査成果報告書](#)
- [東京都 平成11年度 立川断層に関する調査成果報告書](#)

【神縄・国府津－松田断層帯】

- [神奈川県 平成13年度 神縄・国府津－松田断層帯に関する調査成果報告書](#)
- [神奈川県 平成14年度 神縄・国府津－松田断層帯に関する調査成果報告書](#)

- 神奈川県 平成15年度 神縄・国府津一松田断層帯に関する調査成果報告書
- 独立行政法人産業技術総合研究所 平成19年度 神縄・国府津一松田断層帯の活動性調査（「基盤的調査観測対象断層帯の追加・補完調査」成果報告書 N◦ H19-2）（PDF 5.5MB）

【三浦半島断層群】

- 神奈川県 平成7年度 北武断層に関する調査成果報告書
- 神奈川県 平成11年度 三浦半島断層群に関する調査成果報告書
- 神奈川県 平成12年度 三浦半島断層群に関する調査成果報告書

【鴨川低地断層帯】

- 千葉県 平成10年度 鴨川低地断層帯に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成11年度 鴨川低地断層帯に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成12年度 鴨川低地断層帯に関する調査成果報告書

【東京湾北縁断層】

- 千葉県 平成9年度 東京湾北縁断層に関する調査成果報告書

• 地下構造調査

- 千葉県 平成10年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成11年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成12年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成13年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成14年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成15年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書
- 千葉県 平成16年度 千葉県地下構造調査に関する調査成果報告書

• 文部科学省「大都市大震災軽減化特別プロジェクト」

このプロジェクトでは、首都圏や京阪神などの大都市圏において、大地震が発生した際の人的・動的被害を大幅に軽減するための科学的・技術基盤を確立することを目的とした研究開発を実施しており、理学・工学・社会学などの異分野の研究者が結集し、我が国の地震防災対策に最先端の科学技術を効果的に活用することを目指しています。

• 神縄・国府津一松田断層帯における重点的な調査観測

文部科学省では、「今後の重点的な調査観測について」（地震調査研究推進本部、2005）の中で、首都圏等の人口密集地において地震の発生確率が高いとされた神縄・国府津一松田断層帯について、大学、関係行政機関および関係する独立行政法人に委託し、平成21年度から重点的な調査観測を実施しています。

• 産業技術総合研究所 活断層データベース

日本の活断層に関する文献の書誌データ、文献から採録された調査地点ごとの調査結果データ、および産業技術総合研究所が調査結果データを集約した活動セグメントパラメータを検索できます。

• 国土地理院 都市圏活断層図

国土地理院の都市圏活断層図のページです。

地震活動等

- [毎月の地震活動の評価](#)

地震調査委員会による毎月(および臨時)の地震活動の評価です。

【2011年4月11日福島県浜通りの地震】

- [2011年4月11日福島県浜通りの地震の評価（平成23年4月12日）](#)

【平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震（2011年3月11日）】

- [平成23年\(2011年\)東北地方太平洋沖地震の評価（平成23年4月11日）](#)
- [平成23年\(2011年\)東北地方太平洋沖地震の評価（平成23年3月13日）](#)
- [平成23年\(2011年\)東北地方太平洋沖地震の評価（平成23年3月11日）](#)

【2008年7月24日岩手県中部[岩手県沿岸北部]の地震】

- [2008年7月の地震活動の評価\(平成20年8月11日公表\)](#)
- [2008年7月24日岩手県中部の地震の評価\(平成20年7月24日公表\)](#)

- [主な地震活動の評価](#)

各地震活動について、これまでに公表された評価結果をとりまとめたものです。

- [日本の地震活動 一被害地震から見た地域別の特徴一 <第2版>](#)

全国の地震活動の概要と地震に関する基礎知識、そして、日本を北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国及び九州・沖縄に区分し、その地方の地震活動の概要をはじめ、その地域に被害を及ぼす地震のタイプ、これまでに発生した主な被害地震の概要、都道府県別(北海道は地域別)の特徴について書かれています。

- [震源・震度に関する情報](#)

気象庁、防災科学技術研究所、大学などの地震観測データに基づく震源・震度に関する情報です。

- [地震に関するパンフレット](#)

地震発生のしくみ、地震調査研究推進本部の取組などを解説した各種パンフレットです。

地方自治体等

- [銚子地方気象台](#)

銚子地方気象台のページです。千葉県内に被害を及ぼした主な地震のリスト等を閲覧できます。

- [千葉県](#)

千葉県総務部消防地震防災課のページです。地域防災計画や地震被害想定の結果など様々な情報を閲覧できます。

- [千葉市](#)

千葉市の防災のページです。

[[上に戻る](#)]

[[「関東地方」に戻る](#)]

Copyright © the Headquarters for Earthquake Research Promotion , All rights Reserved.